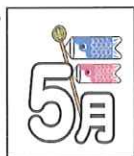


五月晴れ、風薫る5月…など
5月は爽やかな季節のイメージ
がありますが、今年は、何故か
暖かかったり、寒かったりと、
天候不順な日が続いています。

楽しみにしていたゴールデン・ウィークも終わってしまいましたが、皆さん、如何お過ごしでしたでしょうか？

10連休という初めての長〜いお休みを、ご家族
あるいは仲良しの友人たちと満喫されたこと
でしょうね。



その分、通常の忙しい生活への切り替えに苦慮されている方も
いらっしゃるかもしれません。

でも、たくさんの楽しい幸せな思い出を心の栄養にして、また
それぞれの置かれた立場で頑張りましょう。

無理をして、お疲れが出ませんように。

どうぞ、お身体を大切にお過ごしください！！

失敗事例から学ぶ家づくり成功の秘けつ！（8）

新たなテーマとして、家づくりの際に注意すべき大切なポイント
を書かせていただいています。ご参考になれば幸いです。

【契約後に知ったオプション工事費用！】

オプション工事費用が必要だ、ということに気が付く
のは契約後だった、という例がよくあります。

オプション工事は、多い会社もあれば少ない会社も
ありと様々ですが、一般的に、オプション工事が多いと
思われる会社には注意すべき特徴があります。

それはどんなことでしょうか？

そんな会社は、御見積書を作成する際、建築工事費
(坪単価)を安く思わせるようにするために、あまり
細かい工事内容を明記しません。

そして、契約後に初めてオプション工事の説明をする
のです。

もし、契約前にオプション工事のことを
知っていれば契約を考え直すこともでき
ますが、多くの場合は、契約後に気付くのです。



だからといって、契約前までに引き返すには、契約を
続ける何倍ものパワーが必要になるため、結局はその
まま打ち合わせを続けてしまう、ということになりが
ちです。

こういった失敗を防ぐには、初期の打ち合わせの時点
で、計画している家の仕様を実際に確認することが大
切です。

「この家には、カーテンや照明器具がありますか？」
「これらは、家づくりの価格に含まれていますか？」
と確認しましょう。

うるさいと思われるくらい、自分が納得するまで聞いて
ください。

そうしないと、当初の予算を大幅に
オーバーしてしまい、大変なこと
になります。

くれぐれも気を付けてくださいね！



次号に続く

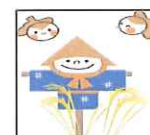
「すずめ」

日本各地に生息し、昔話や童謡、俳句などにも登場し、
私達の身近にいる「すずめ」

すずめは、収穫期に稲を荒らすことから、害鳥とみな
されることもあります。春から夏は稲に着く有害な
虫を食べてくれます。ちゅんちゅんと鳴きながら落ち
着きなく飛び回る姿は愛らしくもあり、暖かな日差し
を浴びて無邪気に遊んでいるかのようにも見えます。
すずめは、古事記や日本書紀にも登場します。その頃
から「雀」と漢字で書き、スズメ、スズミなどと呼ば
れていたようです。

名前の由来としては、鳴き声から転じて「スズメ」に
なったという説と、小さいという意味の「スズ」と、
鳥を意味する「メ」がくっついて「スズメ」となった
とする説などがあります。

漢字の「雀」は、「尾の短い小鳥」を
表しているそうです。



みんな友達



ゴールデン・ウィークあけ早々、友人が少し興奮気味で電話をくれました。

いったい何ごと?と思い尋ねると、こんな話を聞かせてくれました。

最初は、とっても弾んだ声で、でも最後は・・・ホロリ。

彼女は、以前から犬を飼っています。その日も、いつも通り犬の散歩で近所の公園に行くと、小学生らしい男の子が5人くらいで遊んでいました。



彼らは滑り台で遊んでいるのだが、その滑り台の傍らには車椅子が1台停まっている。???

見ると、足元がおぼつかない小さな子を、2人で肩を支えて滑り台の上まで上げ、滑ってきたその子を、滑り台の下で待機していた別の子どもが支え、又滑り台の上まで・・・ということ、キャッキョと笑いながら繰り返しています。

しばらくすると、そこへひとりの母親らしい人が来て、「さあ、行きましょう」と声を掛けたのです。

すると彼らは「はい」と返事をして、支えていた小さな子を、停めてあった車椅子に慣れた手順で座らせ、我先にと笑顔で車椅子を押して、迎えに来たその母親の所へ移動しました。



母親「みんな、いつも有難うね」
小学生「今から病院へ行くの?」
母親「そうなのよ、行ってくるわね」
別の小学生「そうかあ、じゃあまた明日な!」

車椅子の子「うん、有難うね。楽しかったよ。これから病院へ行ってくるけれど、また明日も遊んでね!」

「またなあー」とか「有難うー」とか言い合いながら、手を振って別れる子供たちの笑顔があまりにも可愛くて、あまりにも素敵すぎて涙がこぼれそうになっちゃった。

愛犬との散歩の途中で、偶然見かけた光景に感動したわ。子どもってすごいね。

こんな話でしたが、如何ですか?



私たち大人は、ついお身体の不自由な方たちに対し、どう接したらよいかかわからず、全く無意味な同情や遠慮をしまいがちですが、子どもたちのなんという素直さ!

見習うべきですね。

そうすれば、偏見のない、そして誰もが暮らしやすい社会が自然と広がっていくと思います。

「編集後記」

皆さんも既にご存知の通り新天皇のご即位に伴い5月1日から新しい年号に切り替わりました。「平成」から「令和」となりましたが、どんな風に感じられましたか?

レイワ・・・いろいろな感想があると思いますが、音の響きはとても美しく聞こえます。

万葉集から選ばれたようですが、これをきっかけに日本を見直す機会が増えるかも知れませんね。何はともあれ、平和で心穏やかに過ごせる時代であることを心から願います。

さて当社では、今年もゴールデン・ウィークを利用した「家づくり何でも相談会」を開催いたしました。折角のお休みにもかかわらずご来場いただき有難うございました。時代が変わっても、皆様にご満足いただけるお住まいを提供させていただきたいと思っておりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



「やすらぎ通信」をメールでご覧いただけます。ご希望の方は、アドレスをお知らせください。

編集責任者 渡辺 田鶴子